

レーザーフェイシャル説明書

レーザーフェイシャルとは、最新式の低出力のレーザーを顔全体に照射することで、皮膚の若返りをもたらす新しい治療です。治療は短時間で行うことができ、痛みもわずかです。しかし、健康保険は使えませんので、自費診療になります。料金(税抜)は別紙の通りです。

<期待される効果について>

- * 皮膚の過剰なメラニンを選択的に破壊するので、シミ・ソバカス・くすみを徐々に改善し、美白効果が期待できます。ただしシミの種類によっては、レーザー治療が適さない(悪化する)場合もあります。
- * うぶ毛のメラニンにも反応するため、うぶ毛の脱毛効果や毛穴の引きしめ効果があります。またニキビの原因となる毛穴の中の雑菌を殺菌することでニキビを改善・予防効果が期待できます。
- * 皮膚の深部まで到達したレーザー光は、熱エネルギーに変換され、皮膚内で軽い炎症をおこすことで真皮のコラーゲンの産生を促し、肌の内側からキメやハリを改善していきます。
- * 1回の治療は15分程度です。1ヶ月に1回、3~5回行うのが効果的です。効果には個人差があります。

<治療について>

- * 照射時には輪ゴムではじかれる程度の痛みはありますが、当院のレーザーには最新の冷却装置が装備されており、レーザーの照射と同時に冷却ガスで表皮を冷却し、皮膚のダメージを最小限におさえます。このため、痛みは軽減され、より安全にレーザー治療をすることができます。
- * 照射直後は赤みが出ますが、通常は数時間で改善します。赤みが強い時には冷却後に薬を塗り、場合によっては塗り薬を処方しますので、医師の指示通りに塗ってしてください。また治療数日後よりブツブツと肌荒れするケースがありますが、これは新陳代謝が早まったために皮脂の排出が一斉に起こったものです。一時的なもので1週間程度で改善しますので、処方された塗り薬は塗らないでください。いずれの場合もご心配でしたら診察にいらしてください。
- * シミの反応したところが黒くなり、薄いかさぶたとなって1週間ほどで剥がれ落ちます。色の黒い方やシミの濃い方は、一過性に炎症後色素沈着を起こす可能性があります。また炎症後色素沈着を予防し、早く治すためにビタミンC、トラネキサム酸内服と日焼け止め、ハイドロキノンの塗布をおすすめしております。

<施術ができない方>

- * 日焼け肌やこれから日焼けを予定されている場合。
- * 抗菌薬など光過敏反応が強くなる薬を服用中の方は過敏反応が出る可能性があります。薬を服用されている方は必ずご確認ください。
- * 妊娠されている方。授乳中の方。
- * 慢性の病気がある方、アレルギー体質、ケロイド体質、薬のアレルギーがある方は必ずお申し出ください。

ご不明な点、疑問点につきましては、必ず施術前にご確認ください。

レーザーフェイシャル料金案内(税抜表示)

部位	1回目	2回目	3回目以降
顔全体	12,000 円	11,000 円	10,000 円
両頬、口周り、鼻	10,000 円	9,000 円	8,000 円
おでこ	5,000 円	5,000 円	5,000 円
両頬	5,000 円	5,000 円	5,000 円
口周り	3,000 円	3,000 円	3,000 円
鼻	2,000 円	2,000 円	2,000 円

お試し照射 (10 ショット)	3,000 円
部分照射 (10 ショットまで)	3,000 円
部分照射 (20 ショットまで)	5,000 円

- ☆ 顔全体はおでこ+両頬+口周り+鼻です。
- ☆ 濃いうぶ毛や硬い毛がある部分へのレーザー照射をするとただちに脱毛されますのでご注意ください。
- ☆ 部位によっては薄いうぶ毛が濃くなりやすいところもあります。

同意書

おおしま皮膚科
大島昭博

平成 年 月 日

診療名称: レーザーフェイシャル

治療内容:

アレキサンドライトレーザーによる若返り治療。なお、この治療法は保険適応外である。

説明事項:

- 1; 治療方法と目的
- 2; 他の治療法
- 3; 期待される効果
- 4; 安全性と予想される副作用
- 5; 患者または代理人の意思で自由に中止、休止可能なこと

以上について、説明を受け、この治療法を受けることに同意します。

(本人) 署名 _____

(代理人) 署名 _____

本人が未成年の場合、保護者(代理人)の方も御記入下さい。

レーザーフェイシャルを受けられる方へ

施術前の注意事項

- * 化粧品(乳液・化粧水・日焼け止めなど)や治療用の軟膏などはすべて洗い流すか、ふき取ってください。
- * 照射前日焼けは禁止です。日焼けした肌では副作用が強く出る可能性があります。日焼け止めなどで日焼けを防いでください。

当日のお願い

- * 予約時間の10分前までにお越しください。
- * 治療中は絶対に動かないでください。
- * 治療中は目を守るメガネまたはゴーグルをおかけします。レーザー照射中は絶対に外さないように、また直接レーザーを見ないようにしてください。

治療後の注意事項

- * 治療が終わりましたら患部を冷やします。赤みが強い時には冷却後に薬を塗り、場合によって塗り薬を処方しますので、医師の指示通りに塗ってください。
- * 赤みがひいたら通常のお化粧をされて結構ですが、肌がデリケートな状態ですのでゴシゴシこすったりしないようにしてください。外出の際には、日焼け止めクリームを塗ってください。
- * 治療数日後よりブツブツと肌荒れするケースがありますが、これは新陳代謝が早まったために皮脂の排出が一斉に起こったものです。一時的なもので1週間程度で改善しますので、処方された塗り薬は塗らないでください。
- * 炎症後の色素沈着を予防するため、ビタミンC、トラネキサム酸内服と日焼け止め、ハイドロキノンクリームの塗布をおすすめしております。

その他

- * 効果や副作用には個人差があります。不安なことや心配なことがある場合は、自己判断せず必ず医師の診察を受けて下さい。
- * レーザーの機械の故障などによるトラブルが起きた場合は早急にご連絡いたしますが、突発的に起きた場合にはご連絡できないこともありますので、ご了承をお願いいたします。

あなたのレーザー照射は

年 月 日() 午前・午後 時 分 ~ 開始予定です。